

答 申 第 266号
令和元年10月11日

岐阜市長 柴橋 正直 様

岐阜市個人情報保護審議会
会長 池 田 紀 子

保有個人情報の利用目的以外の目的のための利用について（答申）

岐阜市個人情報保護条例（平成16年岐阜市条例第1号。以下「条例」という。）第10条第3項の規定に基づき、令和元年10月2日付け岐阜市民市第218号で諮問のありました下記の事案について、下記のとおり答申します。

記

1 事案の概要

岐阜市における未来の都市づくりの総合的な方針である「ぎふし未来地図」に掲げる各種指標の年度での比較をするため、市民の意識、行動等を多面的に測定する市民意識調査（以下「調査」という。）を実施する。

については、調査の実施に係る調査対象者の抽出及びタックシールの作成に当たり、条例第10条第2項第5号の規定により、市民生活部市民課が保有する住民基本台帳の情報を利用目的以外の目的のために利用する。

2 利用目的以外の目的のために利用する保有個人情報

調査対象者の氏名、住所、郵便番号及び日本国籍の有無

3 意見

適当なものと認める。